



5月の行事予定

今後の市の判断次第で変わります。



- 3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 11日(月) 全校朝会 いじめ携帯アンケート 防犯パトロール バランスUP週間(～15日)
- 15日(金) 街頭指導 安全点検・防犯ブザー点検
- 18日(月) かがやき集会
- 20日(水) クラブ
- 21日(木) 朝の読み聞かせ
- 22日(金) 授業参観・PTA総会学年懇談会
- 23日(土) 石川学校読書の日
- 25日(月) 全校朝会 避難訓練
- 26日(火) 心臓検診(1年生)
- 27日(水) おはよう挨拶 スクールシアター(全校)

毎週火曜日は清潔検査
今月は、5/12, 19, 26



梅の里

NO. 2

令和2年
5月1日(金) 発行

時代の大きな変化

校長 吉田 亮

時代の大きな変化が起こるときと
いうのは、予告なく突然なのかも知
れません。

新型コロナウイルス感染の波が、能登半
島にも及び、各方面で大きな影響を
受けています。四月二十九日現在、本
市や近隣市町では感染者は報告され
ていないにも関わらずにです。情報
網や幹線道路が発達した現代だから
こそ、対岸の火事では済まされなく
なっています。

しかしながら、いまだに岩手県は
感染者ゼロ、奥能登地区もゼロ、感
染拡大が深刻な東京都でさえ離島を
除いても感染者ゼロや数値の低い市
町村があります。首都圏内の各県で
も同様です。ただし、症状に現れな
い方が多数いると報道されています
ので、そのまま数字を鵜呑みにはで
きませんが、拡大に地域差があるこ
とほうがええます。

この影響で、学校は休校になり、
おおよそ二カ月が経過しました。連
休明けの再開は、いよいよ見通せな
くなってきており、子どもたちの学
力や体力、精神面が心配になります。
我々教員はその点を気にしています
が、子どもたちと直接向き合って教
育をする、という仕事の在り方を磨

いてきたものですから、戸惑いが
あります。

ネットを使った遠隔授業の模
索が、コロナウイルスに尻を叩か
れるように始まっておりますが、
全児童・生徒に漏れなく行き渡る
ようになるには、まだしばらく時
間がかかるでしょう。さらに、実
施するにあたっては、通信機器の
問題、ネット環境の問題、パスワ
ードの管理やネットマナーの問
題など配慮すべきことがらが付
いて回ります。

しかしながら、準備が万事整う
までとなると、時は待つてはくれ
ず、何かしら少しずつでも前へ歩
み出すことが求められると思っ
ます。結果的にうまくいかなくて
も、修正や選別をしながら取り組
んでいきたいと考えています。

経済活動が分野によっては、ス
トップしており、日々お仕事で大
変なご苦労をされていらつしや
るかと思えます。一方、感染状況
の改善は、時代の変化のきっかけ
になるのかも知れず、うまく乗り
切ることができれば、新たな可
能性が広がることも考えられま
す。このまま、市内に感染が広ま

ることなく、平常の生活が戻るこ
とを切に望むしかありません。

遠くへの外出自粛の中、近所でお
子さん連れのお散歩をされる姿をよ
く見かけるようになりました。自宅
周辺において、外出する人が増えた
だけで混雑する都市部とは違います
ので、万一の感染には注意して、人
混みを避け、陽射しを浴びることは
いいと思います。また、自宅前で子
どもが兄弟姉妹で遊ぶ姿を見まし
たが、昔にタイムスリップしたかの
うでした。

親子でのお散歩や限られた場所
ではありませんが兄弟姉妹での遊
びなど、家族の触れ合いができる環
境が訪れたことについては、現代の生
活を見直すことにつながればと思
います。

お知らせ(臨時休業延長)
当初、臨時休業期間を五月一日
(金)までとしていましたが、大型
連休明けの二日間、七日(木)・八
日(金)も臨時休業となりました。
五月十一日(月)からの週について
は、今後の政府や県の措置により判
断されるのとことです。

図書オリエンテーション 1年生(4月10日)



四月十日に、学校司
書の松原さんから、図
書室の使い方について教
えていただきました。目
を輝かせてお話を聞いて
いました。松原さんの質
問にも元氣よく答え、そ
の反応の速さに感心し
ました。これから、たく
さんの本を読んで、頭と
心の栄養にしてほしいと
思います。



児童会任命式 4月13日
5, 6年生新委員、頑張れ!

児童会組織の委員ごとに任命書が渡されました。名
前を呼ばれて、大きな声で「はい。」と返事をする姿に、
これから飯田小を引っ張っていくとうとする気持ちが見
られていました。毎年、高学年のメンバーは違うはずな
のに、やる気あふれる返事や姿はかわらず、これも飯
田小のよい姿として受け継がれてきたのだと感じまし
た。今後の活躍が楽しみです。
さて、これからが本番。リーダーとして、学校を盛
り上げていってください。そして、初めて委員会に所
属した四年生も、この姿を引き継いでいってください。
とでしよう。